

道徳だより No.1

東原庫舎西溪校
令和3年6月17日発行
文責 伊藤 由紀子

今年度も道徳だよりを発行します！

日頃より、本校の道徳教育へのご支援、ご協力ありがとうございます。さて、今年度も西溪校では学期ごとに「道徳だより」を発行し、学校全体での道徳教育の取り組みや、日ごろの道徳の授業の様子、子ども達が頑張る姿などをお知らせすることになりました。学校と家庭・地域が連携を取りながら、子どもたちの道徳性を育ていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



～道徳を生かすための取り組み～

- ☆家読
- ☆あくしゅタイム
- ☆心の木

☆家読しよう！～家の人と考えよう～

5月から、各学級で「家読しよう！～道徳～」の取り組みを始めています。（月1回家読カードを持ち帰ります）子どもたちは学んだ道徳の教材をもう一度家で読みます。この家読は、子どもたちが道徳の学習で考えたことを生活の中で振り返ることと、親子で道徳について考えるきっかけとなることをねらいとしています。保護者の皆さんもお子さんの道徳の教科書をぜひお読みください。親子で考えたことを話す機会にしていいただければ幸いです。

☆「あくしゅタイム」について

本校では道徳や様々な学習の場で、児童・生徒が互いに考えたことや感じたことを話し合う場面「あくしゅタイム」を設定しています。

この「あくしゅタイム」を通して、友達の様々な考えに触れ、自分の考えを広げ、深めていってほしいと考えています。

6月9日に、6年1組で、浜崎小学校の道徳のスーパーティチャー金丸ゆか教諭による道徳の授業が行われ、全職員が参観しました。「勤労」をテーマに授業が行われ、子どもたちは非常に活発に自分の意見をいうことができていました。働くことで、自分だけではなく相手や周囲の人を

- あ：相手のことをおもいやる
- く：くじけずがんばる
- し：自分で考え、学ぶ
- ゆ：勇気をもって行動する

よい気持ちにさせることができるということに気付くことができた子どもも多かったようです。

☆「心の木」の取り組みについて

一階中央廊下に、道徳コーナー「心の木」を設けています。学校や学年の行事ごとに、互いの頑張りを認めあうコメントを書き、掲示します。「心の木」の取り組みによって友だちのよいところに目をむけ互いを認め合う気持ちが高まることをねらいとして取り組んでいます。

みんなの心の木より ～体育大会を終えて～

📬 あつきさんへ あつきさん いっしょにはしってくれてありがとう(1年生)

📬 こうたくんへ スウェーデンリレーのはしるときが、とってもはやかったよ。これからもなかよくしてね
(2年生)

📬 みゆさんへ せいけい会しゅもくで、さんりん車をおしてくれてありがとう。
つきもペアになったらおしてください。7年生になってもがんばってください。(3年生)

📬 はるかさんへ ダンスがとてもきれいでした。ふわっとはねが生えているようで、きれいなちょうのようでした。
すごかったです。(4年生)

📬 体育大会の応援が始まる時にしのちゃんががんばってねと言ってくれました。だんがちがうのにおうえん
してくれてうれしかったです。(5年生)

📬 みらいさんへ 応援練習のとき一番つかれていると思うけど、いつでも笑顔でせっしてくれてとてもがんば
ろうという気持ちになりました。応援がっせんは負けたけど、この努力を来年につなげようと思いました。
(6年生)

📬 赤団団長さんへ 練習中は団長にいろんなめいわくをかけたけど、いつも笑顔だった団長がかっこよかつ
たです。赤団をしっかりまとめてくれてありがとうございました。(7年生)

📬 八年生全員へ みんなが笑顔でいっぱいになるクラスを作ってくれてありがとう。これからもこれを維持し
てもっと笑顔でいっぱいのクラスをつくろう。(8年生)

📬 さあやさん 放送練習のときアドバイスしてくれたり、本番で9年生の学年種目が終わって急いで放送
をしたとき、大丈夫だよと声をかけてくれて背中をさすってくれたおかげで、放送を上手く行うことができ
ました。ありがとう(9年生)



体育大会での交流で、上級生や下級生の頑張りにも目を向けることができたようです。ご来校の際には是非ご覧ください。